

SBIグループの概要

SBIグループは2006年6月30日現在、当社及び連結子会社38社、持分法適用会社12社より構成されております。SBIグループは、主に金融業の分野である、ファンド運営事業を中心とする「アセットマネジメント事業」、証券業務を主とする「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」、及び住宅ローン、保険をはじめとするさまざまな革新

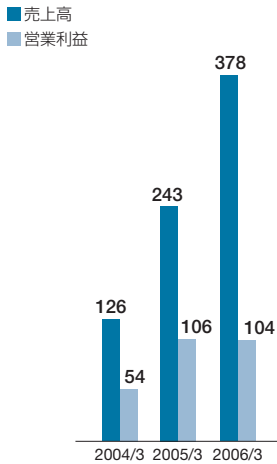
セグメント区分 <small>連結売上高に占める売上構成比 (2006年3月期、%)</small>	事業内容及び主な業務の内容 <small>(2006年6月30日現在)</small>	会社名 <small>(持株シェア(間接保有を含む)、2006年6月30日現在)</small>
<p>アセットマネジメント事業</p>  <p>27.6%</p>	<p>投資事業組合等の管理・運用 インターネット、バイオ、ブロードバンド、メディア関連のファンドの設立、管理及び運用等</p> <p>国内外のベンチャー企業等への投資 SBIホールディングス及び連結子会社の自己勘定による国内外のインターネット、バイオ、ブロードバンド、メディア関連を中心としたベンチャー企業等への投資</p> <p>住宅不動産 資産価値の向上が見込まれる不動産物件への投資や、開発利益が見込まれる不動産開発、不動産を中心とするファンドの組成・運営及び不動産関連ビジネスを展開するベンチャー企業への投資等</p> <p>投資顧問業務等 投資顧問業法に基づく投資運用・投資助言等</p>	<p>SBIインベストメント(株)(100%) SBIブロードバンドキャピタル(株)(100%) ソフトレンドキャピタル(株)(80%) SBIキャピタル(株)(100%) SBIキャピタルソリューションズ(株)(100%)</p> <p>SBIホールディングス(株) SBI KOREA HOLDINGS CO., LTD.(100%)</p> <p>SBIホールディングス(株)(不動産事業本部) SBIプランナーズ(株)(100%) (株)ゼファー*(21.4%) [東証1部/8882]</p> <p>SBIアセットマネジメント(株)(100%)</p>
<p>ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業</p>  <p>58.4%</p>	<p>証券業・商品先物業 投資家の幅広い投資ニーズに対応する証券や商品先物などの金融商品の提供及びブローカレッジ業務での集客力・販売力を生かした新規公開株式引受、社債引受などの投資銀行業務等</p>	<p>SBIイー・トレード証券(株)(53.0%) [JASDAQ/8701] SBI証券(株)(100%) SBIフューチャーズ(株)(62.1%) [ヘラクレス/8735] E*TRADE KOREA Co., Ltd.(87%)</p>
<p>ファイナンシャル・サービス事業</p>  <p>14.0%</p>	<p>マーケットプレイス、ファイナンシャル・プロダクト、ファイナンシャル・ソリューション 保険・ローン等金融商品の比較サイトの運営、住宅ローン、個人・事業者向けローン、リースなどの金融商品サービス、決済サービスの提供、金融向けソフトウェアの開発、投資信託の評価、コンサルティング事業等の幅広い金融サービス事業</p> <p>生活関連ネットワーク 行政サービス比較検索サイト「生活ガイド.com」及び総合比較・見積もりポータルサイト「比較ALL」にて提供する各種比較・検索・見積もりサイト等の運営を柱に、ライフイベント・ライフシーンから派生するあらゆるニーズに応えるためのネットワークを構築し、最良の商品・サービスの選択支援を通じて、顧客の購買行動をサポートする事業</p>	<p>SBIホールディングス(株)(ファイナンシャル・サービス事業本部) SBIモーゲージ(株)(81.2%) SBIイコール・クレジット(株)(100%) SBIリース(株)(100%) SBIベリトランス(株)(40.6%) [ヘラクレス/3749] SBIテクノロジー(株)(94.9%) モーニングスター(株)(49.92%) [ヘラクレス/4765] ゴメス・コンサルティング(84.9%) [ヘラクレス/3813] (株)キャナウ*(49%) (株)ソルクシーズ*(21.5%) [JASDAQ/4284] (株)ネクサス*(23.4%) [JASDAQ/2799]</p> <p>SBIホールディングス(株) (生活関連ネットワーク事業本部)</p>

*持分法適用関連会社
注:ソフトバンク・インベストメント(株)は2006年10月1日付で、SBIインベストメント(株)に商号変更。

的金融サービスを提供する「ファイナンシャル・サービス事業」の3つのコアビジネスを中核的事業として事業展開し、さらに「住宅不動産事業」と「生活関連ネットワーク事業」を新たなコアビジネスと位置づけ、金融と非金融分野を併せ持つ5つのコアビジネス体制へ進化してまいっております。

業績
(2006年3月31日現在)
(単位:億円)

2006年3月期のハイライト

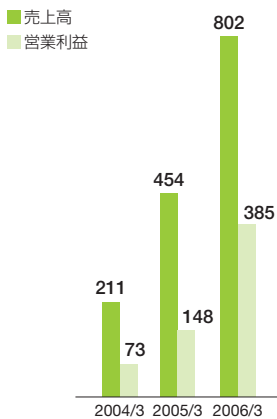


極めて好調な運用パフォーマンス

- 過去に設定したファンド群は償還期に向けて順調に分配金を積み上げ、運用期間中のファンドにおける2006年3月末までの累計分配実績の総額は818億円になりました。今後一年間、主要ファンドで2,000億円以上の追加分配を実施する見通しです。
- ITファンドの2006年3月末時点での時価純資産は、当初出資金1,505億円に対して約1.8倍の2,775億円に達しました。
- 2005年4月から2006年3月までの期間における、当社グループ並びに当社グループ運営ファンドからの投資先企業の株式公開は9社となりました(M&Aによるものを含む)。
- SBIアセットマネジメント(株)が運用する未公開株組入ファンドI・IIはともに基準価格の2倍程度の水準で償還し、未公開株組入ファンドIはLipper Fund Awards Japan 2006の最優秀ファンド賞を受賞しました。

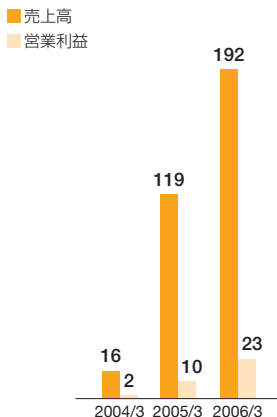
拡大し続ける運用規模

- ITを主要投資領域として、バイオ・企業再生分野、投資信託・投資顧問等を含めたSBIグループ全体の運用資産規模は2006年3月末で5,590億円に達しました。



ネット証券業界で圧倒的な競争優位性を有するSBIイー・トレード証券

- オンライン専門証券において国内最大の口座数、委託売買代金、預り資産を有するSBIイー・トレード証券(株)は、売上高602億円(前期比122%増)、連結経常利益300億円(前期比165%増)となり、ともに過去最高を更新しました。第4四半期の連結経常利益率は53.7%となりました。
- 2006年3月期の年間獲得口座数は575,035口座、同年3月末での口座数は116万口座を突破し、預り資産は前期比95.8%増加し4兆5,800億円に達しました。
- 圧倒的な顧客基盤を背景に、2006年3月期通期の個人株式委託売買代金シェアは続伸し23.1%となり、同第4四半期には24.9%とさらに躍進しました。また、機関投資家も含む全株式委託売買代金シェアにおいても、第4四半期に初めてシェア10%超となりました。
- 新規公開株式の引受実績は通期で94社となり、過去最高を更新しました。
- 対面型証券会社であるSBI証券(株)においても、2006年3月期営業収益160億円(前期比50%増)、経常利益81億円(前期比181%増)となり大幅な増収増益となりました。



良好な事業環境のなか安定的に業績拡大を続け収益に貢献

- **マーケットプレイス事業**
国内最大級に成長した金融系比較サイト「イー・ローン」「インズウェブ」を中心に見積もり等の取引数や提携金融機関数が順調に増加し、これら2サイトで売上高は29億円(前期比35.6%増)、営業利益は10億円(前期比39.6%増)となりました。
- **ファイナンシャル・プロダクト事業**
SBIモーゲージ(株)は、証券化を前提とした最長35年固定金利の公庫提携商品「フラット35」を最低金利水準(2006年4月実行金利2.701%)で提供、2006年3月末時点の住宅ローン実行残高は2,062億円(前期末比202.7%増)と堅調に推移しております。
- **ファイナンシャル・ソリューション事業**
SBIベリタランス(株)は、ブロードバンド化の進展とEC市場・クレジットカード市場の拡大を背景に売上高・利益の全項目において過去最高を更新しました。
- **その他**
昨今の日本における個人金融資産の貯蓄から投資への流れにのり、モーニングスター(株)の2005年12月期通期連結業績は、売上高12億円(前期比24.1%増)、営業利益2.5億円(前期比47.4%増)となりました。